

Ⅱ 報 告

第1 令和7年度兵庫県予算に対する提案・要望について（環境局所管分）

5. グリーン社会の実現

5. グリーン社会の実現

»環境部

1) 脱炭素社会の実現

○ 水素ステーションに対する財政支援

- ・水素を燃料とする乗用・商用車等の普及のため、水素ステーション整備に対する財政支援を継続すること
- ・県内における整備を促進し、車両利用者の利便性を向上させるため、水素ステーション整備に対する財政支援を実施していない県下市町に対し、積極的な働きかけを行うこと

○ 電動車に対する財政支援

- ・電動車の普及促進のため、個人が導入する燃料電池自動車や交通事業者が導入する電気バス等への財政支援を行うこと

7. 暮らしの安全・安心の確保

»環境部

4) 生態系被害等防止対策の強化

○ ニホンジカ、ツキノワグマの侵入・定着防止対策の実施

- ・六甲山系の生態系保全や災害防止のため、周辺自治体及び国等の関係機関と連携したニホンジカの侵入・定着防止対策を実施し、生息域の拡大防止を図るとともに、必要な財政支援を行うこと
- ・近年、ツキノワグマの行動範囲が県南部に拡大していることから、広域的なモニタリングを一層強化するとともに、市が実施する調査や被害防止対策について必要な財政支援を行うこと

○ 特定外来生物対策の強化

- ・特定外来生物のうち、特に初確認から間もないクビアカツヤカミキリ、ツヤハダゴマダラカミキリ、ナガエツルノゲイトウ等による被害及び分布の拡大を阻止するため、防除対策への支援や広域防除連絡体制の強化を図ること

1. まちの活力の創出

»農林水産部、環境部、土木部

9) 豊かな海づくりの実現に向けた取組みの推進

○ 持続可能な漁業の推進

- ・海域への栄養塩類の供給を推進するため、深場での海底耕うんについて、水産多面的機能発揮対策事業において知事特認活動に位置づけられたが、活動計画として認められるまでの間、県単独事業として財政支援を拡充すること

○ 大阪湾流域別下水道整備総合計画の見直し

- ・大阪湾流域別下水道整備総合計画の見直しにあたっては、海域や下水道処理施設の現況を踏まえ、栄養塩類の増加措置ができるよう効果的な計画とし、早期策定に向けて取り組むこと

○ 広域的な連携強化のための協議会の設立

- ・大阪湾における関係自治体等が連携・協力していくため、「大阪湾灘協議会」の早期結成に向けて取り組むこと